熱い〝思い〟胸にSが駆ける

第85回箱根駅伝

応援ポイントに集結しよう！

※沿道での応援の際には、応援ポイントマップつきのこのページをご活用ください。

全員駅伝でシード権を

加藤　賞監督

今回も〝全員駅伝〟でシード権を獲得できるように頑張ります。創立130年に応えられる成績を出したいと思います。

出場校一覧

専修大学
駒澤大学
早稲田大学
中央学院大学
亜細亜大学
山梨学院大学
中央大学
帝京大学
日本大学
東洋大学
城西大学
東京農業大学
上武大学
日本体育大学
拓殖大学
神奈川大学
東海大学
明治大学
大東文化大学
国士舘大学
順天堂大学
青山学院大学
関東学連選抜

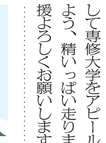
チームエントリー選手紹介

12月10日に発表されたエントリー選手16人の抱負を紹介します

【主　将】

森脇　啓太
商4・専大松戸高

2年ぶりのシード権奪取、そして専修大学をアピールできるよう、精いっぱい走ります。応援よろしくお願いします。



石垣　弘志
経済3・鎌倉学園高

シード権獲得を第一に、最大の目標である箱根駅伝で十分に実力を発揮できればと思います。

塩原　大
経済2・松商学園高

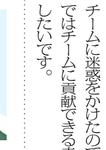
すべては箱根駅伝のためにやってきました。応援してくださる方々に感謝し、全力で走ります。

五十嵐　祐太
文2・荏田高

最低でもシード権獲得を目指して、一つでも上位に行けるように自分のやるべきことを精いっぱいやり、全力を出します。

星野　和弘
経済4・雪谷高

予選会ではブレーキとなり、チームに迷惑をかけたので本選ではチームに貢献できる走りをしたいです。



酒井　潤一
経営3・久里浜高

襷の伝統と仲間たちとの絆を力にして、最後のラストスパートまで自分の能力を発揮できれば、必ず良い結果が出ると思います。

瀬崎　裕次
経営2・作新学院高

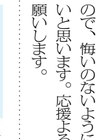
メンバーに選ばれたら、シード権を目指して精いっぱい走りますので、皆さんの応援、よろしくお願いします。

松尾　直樹
経営1・草津東高

任せられた区間を上位で走り、チームに貢献したいと思います。

金子　純也
経営4・文星芸大附属高

最初で最後の箱根駅伝になるので、悔いのないように走りたいと思います。応援よろしくお願いします。



五ヶ谷　宏司
経営3・専大松戸高

ここまでいろいろな形で多くの方に支えられてきました。箱根ではそんな皆さんのために感謝の気持ちを込めて走ります。

山本　浩平
経営2・八頭高

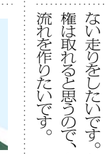
自分の持っている力をしっかりと出せるように頑張りたいと思います。

安島　慎吾
経営1・勿来工高

今までやってきた練習の成果を本番で発揮して、任された区間を上位で走り、シード権を獲得したいと思います。

木下　卓己
商4・堀越高

最後の年なので、悔いの残らない走りをしたいです。シード権は取れると思うので、自分で流れを作りたいです。



井上　直紀
商3・報徳学園高

予選会では納得のいく走りができなかったので、本大会ではどの区間でも頑張ります。

佐藤　優気
商2・黒沢尻工高

シード権を取れるように一生懸命頑張ります。皆さんの応援が力になるので、よろしくお願いします。

星　孟宏
商1・那須拓陽高

チームに貢献する走りをしたいと思います。

●応援メッセージ●

日高　義博
理事長・学長

創立130年という記念すべき年の始まりに、全国の注目を集める「箱根駅伝」で、専大健児の活躍を見られることを大変うれしく思っています。在学生、卒業生、ご父母の皆様には、ぜひ沿道に応援に駆けつけていただき、オール専修が結束して、「S」の小旗を振りながら熱いエールを送ってくださいますよう、お願いいたします。厳しい予選会を勝ち抜いた選手諸君は、精神的に鍛えられ、大きく成長したことでしょう。本大会では、130年の絆を、専修大学」の襷に込め、凛とした走りを見せてくれることを期待します。

阿部　孝夫
川崎市長

「第85回東京箱根間往復大学駅伝競走」への5年連続65回目の出場おめでとうございます。前回大会では、残念ながらシード権を獲得できませんでしたが、見事に予選会を勝ち抜いて本大会への出場を決めました。貴校陸上競技部は第20回大会で優勝したこともある歴史と伝統あるチームです。日ごろの厳しい練習で培った実力を十分に発揮し、名門復活を目指して頑張ってほしいと思います。

皆川　敏明
多摩区長

「第85回箱根駅伝」への5年連続65回目の出場おめでとうございます。前回は、シード権を獲得できず悔しい1年だったと思います。皆さんはその悔しさを日々の厳しい練習でぶつけ、見事、予選会を突破し、今まさにスタートを前に最後の調整に励んでいることでしょう。地元の多摩区では、明治大学とともに2大学が出場することで区民の期待も大いに高まっています。当日は、区民とともに区役所関係職員も沿道に駆けつけ、応援します。選手の皆様は、自分を、仲間を、そして加藤監督やコーチの方々を信じて、心と心を襷でつなぎ、箱根路を駆け抜けてください。栄冠が皆様に輝くことをお祈りします。

新春の風物詩である箱根駅伝での快走を期待しています。

専大スポーツ編集部による箱根駅伝の見どころ

シード権獲得へ、さらに上位へ

ハイレベルな選手そろい、チーム力一段と向上

▲　熱のこもった夜間練習（横浜の日産スタジアムで）

▲　本大会前最後の大会、上尾ハーフマラソンで確かな手応え

新春の日本中が注目し、熱狂する一大イベント「箱根駅伝」。選ばれたつわものたちが1年間の〝思い〟をかける季節が今年もやってきた。

今大会は第85回記念大会のため、例年より3枠増加の23チームが参加。前回優勝の駒澤大や準優勝の早稲田大をはじめ、33年ぶりに出場の青山学院大、初出場の上武大など個性的なチームが出場する。

専大は10月18日、東京都立川市の昭和記念公園で開催された予選会を8位で通過し、5年連続65回目の箱根駅伝出場を決めた。

陸上競技部はこれまで、北海道や長野県での合宿や、記録会、ハーフマラソンなどの大会に積極的に出場することでチーム力を高めてきた。それによって選手も確かなきずなを感じているようだ。今年は、キャプテンとしてチームを引っ張る森脇啓太を中心に、本大会が近付くにつれ調子を上げてきているエース・井上直紀、1年次から箱根を経験している五ヶ谷宏司、抜群の安定感で記録を残す木下卓己、上尾ハーフマラソンで専大勢トップとなる1時間4分15秒の自己ベストをたたき出した金子純也、前回1年次生ながら好走し順調に力をつけてきた五十嵐祐太などハイレベルな選手がそろう。中でも五ヶ谷は10月の予選会で1時間00分11秒、個人総合3位の好成績でチームを盛り立てるとともに、専大の存在を周囲に強く知らしめた。

加藤賞監督は「選手の調子もかなり上がってきている。出場までの残り期間をけがなく過ごし、専修大学がしっかりとスタートラインに立てる状態に持っていかなければいけない。本大会に万全で臨むことができれば、このチームは上位を狙うことができる」と、熱意と自信をのぞかせる。

▲　夏合宿でスタミナとスピードをつけた選手たち（長野県菅平で）

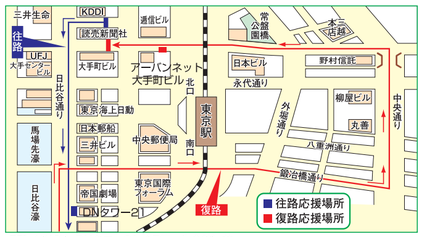
前回大会では残念ながらシード権獲得にはならなかったが、今大会は獲得圏にかなり近付いているのではないだろうか。名門復活に向けて、躍進を続ける専大陸上競技部に強く期待したい。

（山口　高弘・商1）

●応援メッセージを募集しています!!

広報課では、皆様からの応援メッセージを募集しています。いただいたメッセージはすべて陸上競技部チームに届けられます。詳細は本学ホームページの「箱根駅伝特集サイト」をご覧ください。

◆大手町



場所／（往路）DNタワー21（旧第一生命館）前
（復路）アーバンネット大手町ビル前
集合／1月2日　7時30分　　1月3日　12時30分

◆大森

場所／京急「大森海岸駅」下車、ニッサンモータースポーツ前
集合／1月2日　8時00分　　1月3日　12時00分

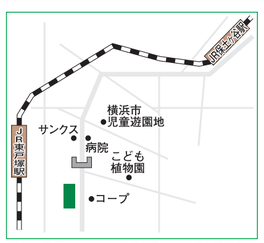
◆仲六郷・雑色

場所／京急「雑色駅」下車、徒歩1分。オーケージャンボ・サガンビル前
集合／1月2日　8時00分　　1月3日　12時00分

◆川崎

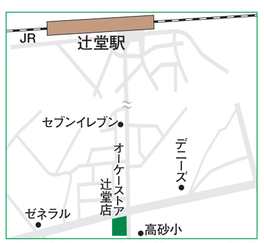
場所／京急「京急川崎駅」JR「川崎駅」下車徒歩10分、国道15号線「ハローワーク川崎」前
集合／1月2日　8時20分（1月2日のみ）

◆権太坂



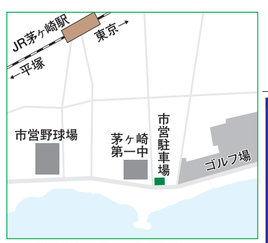
場所／JR「保土ヶ谷駅」からバス戸塚駅行きで約9分、狩場町下車、徒歩5分
集合／1月2日　9時10分　　1月3日　10時30分

◆辻堂



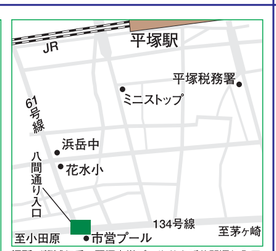
場所／JR「辻堂駅」下車、徒歩10分、オーケーストア辻堂店前（国道側）。高砂小学校向い
集合／1月2日　10時10分（1月2日のみ）

◆茅ヶ崎



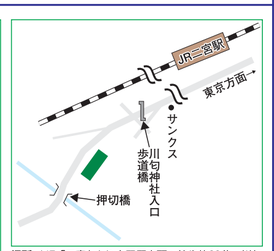
場所／茅ヶ崎第一中前、市営駐車場脇
集合／1月2日　10時10分　　1月3日　9時30分

◆平塚



場所／龍城ケ丘　平塚市営プールおよび八間通り入口付近
集合／1月2日　10時30分　　1月3日　9時30分

◆二宮



場所／JR「二宮」より小田原方面へ徒歩約20分、川匂神社歩道橋から押切橋手前周辺
集合／1月2日　10時45分（1月2日のみ）

◆小田原

場所／「湘南」前（浜町交差点と新宿交差点の中間）
集合／1月2日　11時00分　　1月3日　8時30分

◆芦ノ湖

場所／「元箱根」バス停付近
集合／1月2日　12時30分　　1月3日　7時30分